

平成 30 年度

事業者番号	0284	事業所番号	028402
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	B 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL以上の事業所（種別Cの事業所を除く）
B	

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	株式会社リテラ 両神工場		
事業所所在地	市区町村	秩父郡小鹿野町	
	字・地番	両神薄2703番地	
産業分類名(中分類)	非鉄金属製造業		
分類番号(中分類)	23		
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	主な製品:自動車用、建設機械用等のアルミ部品の製造加工 資本金:9千万円 全従業員数:280名(両神工場60名)	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第2計画期間の削減目標

計画期間		29	年度	～	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	H28年度の排出量(4,014t-CO ₂)に対し、31年度末までに3%以上削減する。又、原単位(1,528)に対しても3%以上削減する。				
	その他ガス					
エネルギー起源CO ₂ の削減目標の概要	排出可能上限量(計画期間合計)		t-CO ₂	/		
	削減目標量(計画期間合計)		t-CO ₂			
			事業所区分			

(2) 第3計画期間の削減目標

計画期間		32	年度	～	36	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	第2計画期間(H29～31年度)の平均排出量に対し、36年度末までに5%以上削減する。又、平均原単位に対しても5%以上削減する。				
	その他ガス					

3-1 事業所の温室効果ガス排出量

(1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー使用量 (kL)	計 画 期 間				
	27 年度 (2015)	28 年度 (2016)	29 年度 (2017)	30 年度 (2018)	31 年度 (2019)
			1,879	2,037	

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

		計 画 期 間				
		27 年度 (2015)	28 年度 (2016)	29 年度 (2017)	30 年度 (2018)	31 年度 (2019)
エネルギー起源 CO ₂			4,014	4,352		
そ の 他 ガ ス	非エネルギー起源 CO ₂					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計			4,014	4,352		

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源 CO₂)

CO₂換算(t-CO₂/指標)

				計 画 期 間				
				27 年度 (2015)	28 年度 (2016)	29 年度 (2017)	30 年度 (2018)	31 年度 (2019)
エネルギー起源 CO ₂ 排出量原単位					1.5280	1.2242		
活動規模の指標	○	生産量	t/年		2,627	3,555		

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対策の区分			対策概要	実施年度	推計削減量 (t) (一年度当たり)
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	310400	一般管理事項	31_エネルギー使用量の管理	「電力使用量」「LPG使用量」の管理	H29年度	
2	360700	ポンプ、ファン、ブロー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	「コンプレッサー自動制御システム」監視運転による効率管理	H29年度	177
3	320100	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_燃料の燃焼の合理化に関する措置	エネルギー (LPG) の非効率設備 (溶解保持炉) の更新・・・23号炉更新済み	H30年度	80
4	320100	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_燃料の燃焼の合理化に関する措置	エネルギー (LPG) の非効率設備 (溶解保持炉) の補修・・・6号炉計画	H30年度	5
5	320100	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_燃料の燃焼の合理化に関する措置	エネルギー (LPG) の非効率設備 (溶解保持炉) の補修・・・25号炉計画	H30年度	5
6	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	製品出荷エリア 天井照明 (メタルハライド灯) のLED化・・・済み	H29年度	5
7	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	製品検査エリア 天井照明 (メタルハライド灯) のLED化・・・計画	H30年度	5
8	360700	ポンプ、ファン、ブロー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	圧縮空気吐出量低下コンプレッサーの更新 7号機 (75kw)・・・済み	H29年度	57
9	490200	その他	49_その他の削減対策	燃料 (ガソリン) フォークリフトから電動 (充電) フォークリフトへ更新・・・済み	H30年度	5
10						
11						
12						
13						
14						
15						

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

(※希望者のみ記載)自由記述

欄

エネルギー使用量が 1,500kL を超えた為、H29.30 年度「事業所 B」での報告となります。

エネルギー削減に対して多様の省エネ活動を行なっているが、増産により設備の稼働率が向上している。